

獄少女
怨

闇やみに感まじいし

哀あはれな影かげよ……

人ひとを傷やつけ

貶おとしめて……

罪つみに溺おぼれし

業ごうの魂たま……

イッポク
死しニヒト
ニ?



2006 COMIC MARKET 70
[ENGOKU-SYOJO]
JIGOKU-SYOJO FAN BOOK
PRESENTED BY SIPPUDO
FOR ADULT ONLY



村の仕来りしきたりを
6年に渡り背そむいた
お前達親子…

今よりその罰を下し
山様にお許し願う

お前達には一切の
罪を背負って

山様の元へ
行ってもらう

きつと大丈夫…

仙太郎が助けに来てくれる…



仙太郎…

無事でした…





怨 獄
少 女

怨み…

それは終わり無きもの…

怨み怨まれ

果てしなきもの…

ここに在るは

怨鎖の始まりのひびく…

三人は山神様の
元に送られた

これより地に返し
山神様への祈願を…

神主様！

なんじゃ

あいがまだ…

これは…

ただ死ぬだけでは罰が足らぬと
山神様のお告げに違いない

あいの縛りを改めよ

これよりあいには、
その身を以て罪を償って貰う。



おい
見てみる

「グイッ」

綺麗な肢体からだをしてやがる

仙太郎たぶらも誑たぶらかさされるはずだ

わしらが飢うえていいる間
わしらの飯を横取りして
ここまで育ちおったか…

触り心地のいい乳だ…

この肢体からだで十分に
罪を償つぐなって貰もらうぞ…



おい！
起きろっ！

罪を償^{つぐな}って貰^{もら}うぞ！

あーっ



あい…
揉み応えのある
いい乳だな…

仙太…

誰かつ！

お願いっ！
助けてえっ！



冗談でしよう？
私達を裏切っておいて
よく助けてだなんて…

死ぬ前にうちの旦那の
慰^{なぐさ}み者にして貰えるのよ

少しでも役立てるのだから
感謝されこそ… ねえ…



あい…
足を開け…

と言っ
て

素直に開か
ねえわな

無駄な抵抗はよせ…
皆の衆、よろしく頼む…

仙太郎…

ふっふっふ助けて来んか？



仙太郎…

私を助けてくれるんじやなかったの？

あい…

綺麗なぼぼしとるな…

村一番のぶつとい魔羅で
おめえの子袋突いちやるけえ

あんまり暴れんじやね

これはなんとも
きついほぼだ…

入れるのも一苦労だで…

焦らずとも
今からたつぷりと
男を教えてやるよ

ち、違…う…

ぎゆうぎゆう唾え込んで
なかなか放そうとせん

まだ浅いほぼじゃが
わしの魔羅を唾えて
泣いて喜んでおるわ



生娘^{きむすめ}だけあって
いい締めまり具合だ

腰がよく動くわい

くうっ
もう辛抱堪^{たま}らん！



具合が良すぎて
子種が止まらんわい

こいつ…
わしを干涸らびさせる気か？

おい
あいの具合はどうじゃ？
お前ばかり楽しんでおるでない



具合は極楽の様じゃ
わしの魔羅で突きまくったが
締めりは衰えておらん

次は誰が突くよ？

次はわしじゃ！
いや！
わしじゃ！

待て待て…

時間はまだある…

順番じゃ順番…

なるほど…

これはいい具合じゃ…

よく唾え込んでおるわい

仙太郎と馬まぐわ蹴くつておると思うたが
これは罰かの与え甲斐かいがあるわい…

あい…

お前は村の男衆
全員の慰なぐさみ者ものじゃ

村の男衆が飽あくまで
その身を捧げるのじゃ！



へへっ…

あい…お前を抱けるなんてな…

今は仙太郎は居ないがらな…

たっぷり遊んでやるだよ！

仙太郎

あつ



ほらよっ！
たっぷりと飲むだっ！

助けて…

仙太郎

あつ

まただ！
何回でも行くど！

次はおらだ！

次…

わした！

もうそろそろ
いいじやろう…

生娘まじすめだったぼぼも
見る影ものうなったのお…

流石さすがに村の男衆全員で
代わる代わるやっていけば
おぼこ娘もがぼがぼじゃて…

ちようどいい具合に
気を失のうておる…

女衆…

今の内に服を整えておくれ…

はい…

これより

この親娘を地に還す…

放り込め！



仙太郎を呼んでこい
初手は仙太郎にやらせる

怨獄少女

あーっ！

仙太郎？

仙太郎なの？

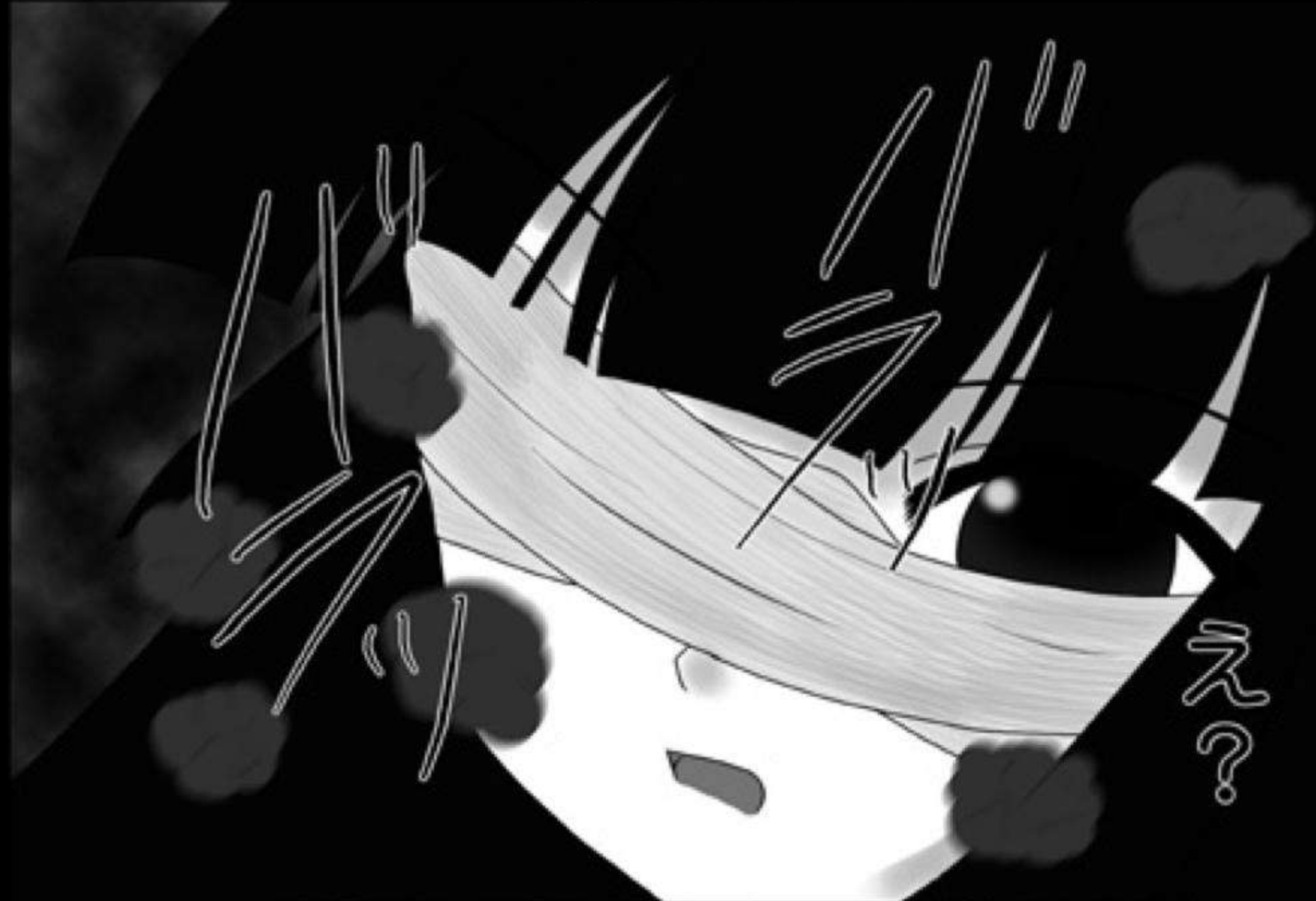
仙太郎ーっ！



仙太郎…

約束通り助けに
来てくれたんだね…

仙太郎…



え？



仙太郎……？

……



仙太郎も

私を見捨てるの？

……

……

ブクブクブク

ずっと二人で居られるよ……



もう、誰も虐めないよ……

燃えたよ……

私達を虐めた村のみんな……

仙太郎……

ブクブク



……

仙太郎……

ザッ

ザッ



仙太郎……

私を苦しめたのね？



この怨み……

愛していたのに……



約束を破ったよね？

私を裏切ったよね？

お久しぶりです or 初めましてです。
今回お送りしたのは、地獄少女の本編第 25 話
「地獄少女」より、地獄少女誕生の部分でした。
あの話しを見て思った事… それは…
『あまりにも怨みの要因が弱い』と言う事でした。
怨みの深さは、確かにいろいろあると思います。
《あい》が《仙太郎》を怨むには十分だと思います。
しかし、《村人》を怨む理由が、希薄だったのです。

《あい》は仕来りに背いた重罪人です。
今でこそ不可解で不条理な事で、拒否権もあるでしょう。
しかし、この時代にそれはあり得ないことです。
つまり、《あい》も《仙太郎》も、承知の上の行動。
逃げる事を前提に、七つ送りを受け入れたにせよ、
見つければ処罰される事は当然分かり切っています。
刑を受ける際、二親は完全無抵抗。
連座制的な責任の負い方です。
となれば、当の《あい》も刑を受けるのは承知済み。
つまりは村人を怨む理由がない事になります。
勿論、全く怨まずにいられるかと言えば、それは『否』。

ここで、敢えて穿った見方をしました。
後半シーンで、《あい》が蘇り、村を燃やすシーン。
今回描写していますが、足を伝う血…。
そう《あい》は【犯された】のではないかという事です。
全てを受け入れ、仕来りに背いた罰を受けようとした。
しかし、そこで非情な扱いを受けた…。
となれば、《あい》が《村人》を怨む理由が出来る。
そう考えたわけです。
本編的に、頭部打撃による出血が伝い落ちた…。
となるのかもしれませんが…。
それにしても、その描写も甘かったり…
足に伝い落ちる程の量が、流れ出ている描写がないですw

さて、設定上の突っ込みはこの辺にして、なぜ描いたのか…。
勿論、描きたかったからです。(おい
この類の話し、とても好きなのです。
不幸になるのがって訳ではないですよ？w
それ以前に、実は第2話を見た時点で、この話しに類似する
話しを既に考え、本にしようと試行錯誤してました。
結局、遅筆が災いしたり何やらで、本編が進み…
そして、見事に話しの経路が的中したのです。
正直驚きました。
しかし、逆を返せば、思い描いたまま描けるという事です。
多少の修正を入れつつ、この本を描く事になりました。
最初は、超一般向仕様にしようと思っていたのですが…。
まあ、あっしはエロイ人なので、エロもしっかり描こうと。
というわけで、エロシーン"だけ"頑張ってみました。(おい
等身や見かけ年齢が変わるのはご愛敬。
まだまだヘタレですのでノ|'ω'|、三ノ|'ω'|、ジグザ
その辺ご容赦の程を…。

内容で描きたかったのは、《あい》の怨みの発祥。
その想いの深さと強さ。
そして、実際に行われていた、生贄の儀式… その裏の一端。
地獄少女はフィクションですが、類似儀式は… 現実です。
この類は、調べてみると面白いです。…腹立たしいですが。
調べるのは、大変だとは思いますが…いろいろと。

さて、制作当初は[お話：エロ＝3:1]が、完成すれば[1:2]
だらだら描くのは、下手な物書きの悪い癖ですね…。
端的にどれだけ表現できたのか…
と、言う所で、ご意見ご感想お待ちしております。
今後ともよろしくお願いします。

皇真



表題：怨獄少女

発行：2006/08/13

COMIC MARKET 70

発行：疾風堂

著作：皇真

疾風堂 WEB Pages

<http://www.sippudo.com>

E-mail：sin@sippudo.com

※注意事項※

本書は性的描写を多分に含む成人向けです。
18歳未満の方の購読・閲覧はご遠慮願います。
また、現実と非現実の区別ない方も同様です。

本書全文及び一部でも、無断転載・二次利用、
及び、複製・データ化による共有等の行為を、
一切禁止致します。

本書を所持し続ける事は、当注意事項を
遵守する事を了承済みと見なします。